

令和元年度 第 2 回瑞浪市国民健康保険運営協議会議事録

日 時 令和元年 2 月 12 日（水） 13 時 30 分～14 時 20 分
場 所 瑞浪市市役所 全員協議会室
出席者 ・ 被保険者代表 片田恵、奥村いづみ、浅井英行、大山明美
・ 保険医薬剤師代表 野田和也、江口研、佐々木貴浩
・ 公益代表 伊藤雅敏、伊藤明芳、橋本孝晴
・ 事務局 民生部長 加藤誠二
保険年金課長 林 恵治
課長補佐兼国保係長 赤岩 晋
国保係主査 後藤悠希

議事録署名者 奥村いづみ委員、野田和也委員

傍聴者 なし

会長 開会挨拶

事務局 加藤民生部長挨拶

岐阜県が財政運営の責任主体となり、2 年が経過しようとしています。この間、市としましても、保険料水準の統一化に向けた協議、事務の共通化・効率化などに取り組んで参りました。保険料は、国も統一を目指すものとしており、令和 6 年度までには岐阜県としての方向性が決定してきます。市としても、保険料水準の統一等に向けて、今後の協議の中で様々な提案を行っていきたいと思います。

本日は令和元年度の補正予算及び令和 2 年度予算等について、4 件の議題がございます。慎重審議のほどよろしく願いいたします。

事務局 13 名の委員定数のうち 10 名出席により会議成立報告

会長 議事録署名者の指名 奥村いづみ委員、野田和也委員
本会議の公開宣言

事務局 本日の傍聴人はありません。

報告事項 令和元年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計補正予算について
(令和元年 12 月議会議決分)

事務局より 林 説明

※歳入歳出それぞれ 790 万円増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 36 億 1,110 万円とするもの。

委員質疑なし

報告事項 令和元年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計補正予算(案)について
(令和 2 年 3 月議会上程分)

事務局より 林 説明

※歳入歳出それぞれ 6,440 万円増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 36 億 7,550 万円とするもの。

委員質疑 令和 2 年 4 月から診療報酬の改定がありますが、それを見込んだ保険給付費となっていますか。

事務局 先程の報告事項につきましては、令和元年度予算のことですので考慮しておりません。令和 2 年度予算において見込んでおります。

委員質疑 保険給付費について、当初見込みより 7 千万円ほど増加していますが、その主な原因として、何か把握していますか。また、出産育児一時金について、減額を見込んでいますが、当初見込件数と、現状の実績を教えてください。

事務局 保険給付費の増額について、例えばどの疾病が増加しているとか、詳しく原因を分析できてはおりませんが、11 月診療分までの実績を元に、過去 3 年間の同時期からの伸び率から、見込額を算出しています。また、高額療養費の支給額の増加もあり、加入者の高齢化や医療の高度化による一人当たり医療費の増加などの要因も考えられます。

また、出産育児一時金については、当初 25 件を見込んでおりました。実績については、12 月末時点で 11 件となっており、今年度の見込みを 20 件としたものです。国民健康保険の加入者については若い方が少なく、加入者自体も年々減少し

ていることから、今後も出産育児一時金の給付については減少傾向になると思われます。

委員質疑 補正予算を毎年組んでいるということですが、今年度の補正予算については、例年と比較して何か特徴的なものはありますか。特に保険給付費について、毎年増額補正していますが、これはどういう状況からくるものですか。

事務局 平成30年度と令和元年度予算における補正予算の比較につきましては、その金額及び内容について、大きな差異のあるものではなく、例年と同様の傾向であると言ってよいと考えています。保険給付費の増額については、被保険者が毎年少なくなっているにも関わらず、一人当たりの医療費が増額しているため、推計金額よりも大きな金額となり、増額補正を行います。

報告事項 令和2年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計予算（案）について
事務局より 赤岩 説明

※歳入歳出予算の総額をそれぞれ34億9,700万円と定めるもの

委員質疑 先ほど質問のあったとおり、令和2年4月の診療報酬改定については、見込まれているということによろしいですか。

事務局 岐阜県が計算し、各市に請求する納付金の中に織り込まれています。

委員質疑 納付金の岐阜県からの通知スケジュールについて教えてください。

事務局 毎年2回に分けて通知があり、11月ごろに「仮係数」として数字が示され、当市ではその「仮係数」を元に予算措置をしております。その後、1月ごろに「確定係数」が示されます。なお、令和2年4月には、「確定係数」と同様の金額で、令和2年度分の納付金が岐阜県から正式に通知される予定です。

委員質疑 令和2年度の出産育児一時金の給付件数の見込みを教えてください。

事務局 25件を見込んでいます。

委員質疑 特定健診について、現状の受診率は何パーセントですか。また、令和2年度の受診率を何パーセントと見込んでいますか。

事務局 令和2年1月末時点速報値で、31.0%です。令和2年度につきましては、特定健診分で34%、情報提供事業等で2%として、36%を見込んでいます。また、令和2年度は未受診者に対して電話で働きかける「コールセンター事業」を開始する予定です。

委員質疑 令和2年度の予算の中には、糖尿病関連の事業も始まっているはずですが、それも含まれていますか。

事務局 国民健康保険の被保険者が通院している場合に、通院中の受診内容の情報を提供していただく「情報提供事業」が含まれています。1月までの実績で、53件の情報提供があります。

委員質疑 コールセンター事業の予算額はいくらですか。どのように実施しますか。

事務局 予算額は、50万円です。金額は、電話をかける人数単価となりますが、一人あたり250円で2,000人を見込んでいます。実施方法は、岐阜県国民健康保険団体連合会に委託する予定です。

委員質疑 近隣市でコールセンター事業は行われていますか。

事務局 近隣では、土岐市で今年度から開始しています。コールセンター単体の効果測定というのは難しいですが、コールセンターをはじめ様々な受診勧奨策を組み合わせ、受診率の向上を図っていきたいと考えています。

報告事項 令和2年度の国民健康保険制度の主な見直しについて

事務局より 後藤 説明

※国民健康保険法の改正に基づく瑞浪市国民健康保険条例の一部改正
(保険料賦課限度額の見直し、中低所得者に係る保険料軽減の拡充)

委員質疑なし

～質疑終了～

閉会